

令和5年度 特別養護老人ホーム神庭荘 事業報告

1. 基本方針

利用者主体のサービス提供に務められるよう、伺いが立てられる利用者様からは伺いをたて、また意思疎通が難しい利用者様に対しては、家族様へ希望を伺い、出来る限り施設での生活が潤うよう、介護サービスを立案し、自立支援へ向けてのサービスを提供しました。また、質の高い介護サービスが提供できるよう、職員は荘内の研修等に参加し、自己研鑽に務めました。

2. 介護保険

介護支援専門員が多職種と協同し、利用者様の情報を共有した上で、利用者様の快適な生活の為にプランを計画し、利用者様と家族様の同意のもと施設生活を送っていただきました。

3. 各種サービスについて

① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

安全に配慮した介護の提供に趣を置き、サービスを提供させていただきました。また、個々の状態に応じた介護をおこなうよう、務めさせていただきました。

② 個別ケア

利用者様に、各担当ワーカーが本人に合った個別ケアをワーカー自身が多職種と考え、提供させていただきました。

③ 認知症ケア

認知症の理解を深めるため、職員は認知症に対しての研修を実施し、利用者様個々の認知症の状態に応じた適切な対応と、尊厳の保持に努めるように心掛けました。

④ 声掛け、笑顔

利用者様に安心して生活を送っていただけるよう、しっかりと声掛けをおこない、気持ち良く毎日を過ごしていただけるように笑顔を意識しました。

⑤ パーソンセンタードケア

利用者様に対して、決められた介護に当てはめた生活ではなく、自尊心を尊重し、個々に合わせた介護の提供に努めました。

⑥ 相談、援助

家族様からの思いやお願い事にはその都度、親身に受け止めさせていただきました。また、必要な場合においては、家族様、施設の主任格の職員と一緒に協議させていただいて、対応をおこないました。

⑦ レクリエーション

誕生日会は毎月おこない、利用者様のお祝いをしました。レクリエーションや行事は感染予防対策をしっかりとしたうえで、利用者様の生活の活性化が図れるように意識して取り組みました。

⑧ 地域交流

地域交流としての慰問などは十分には実施出来ませんでした。ただし、家族の方限定ではありますが、納涼祭を実施し、家族の方と利用者様との交流は実施することが出来ました。

⑨ 看取り介護

1件、看取り介護を希望された家族様に、嘱託医と協力の下、看取り介護をさせていただきます。

⑩ 苦情処理

令和6年3月に立て続けに転倒と骨折が4件発生してしまいました。その内の1件の家族様は、警察と市に相談しに行かれ、警察や市による事情聴取や実地検証がありました。その聴取や検証に全面的に協力致しました。

⑪ 防災管理

GHとの合同避難訓練と真庭消防設備の方が来荘され、火災報知器等の取扱い説明研修やLINEを使用した非常事態通報訓練を実施し、防災意識の向上やその対応を考える事が出来ました。

⑫ 安全管理

日頃から職員は安全な生活を利用者様が送れるよう、設備や食事等様々な注意を心掛けています。事故やリスクに対しては、各委員会が協議し、解決するように努めてきました。感染予防策も引き続き、消毒やマスク着用等の周知徹底を図りました。

⑬ 組織管理

プライバシーや個人情報保護、虐待等について研修をおこない、職員個々のスキルアップをおこない、家族様の信頼関係が構築できるよう心掛けました。

4. プライバシー、個人情報保護

プライバシーの尊重、個人情報の保護について研修をおこない、最近特に気を付けなければいけないSNS等についても注意を促しました。

5. 虐待防止

研修委員会で月に1度、虐待と思われる行為等がないか、確認をおこなっています。

6. その他職員研修

感染予防に関する研修を実施して個々の職員のスキルアップを図っています。

総 評

コロナが5類に移行した後も引き続き、毎日の健康管理に努めました。職員も同様に健康管理に緊張感を持つよう意識しつつ、感染対策を継続したうえで面会や行事、職員とのふれあいなどについては、コロナ以前の状況回復に努めました。全体的に利用者様の重度化が進む中、一人ひとりの身体状況を見極めて業務に取り組みました。

5年度は3月に事故が4件続けて発生してしまい、直ちに同じことを繰り返さない為に、原因追求とその対策を話し合いました。そして、起きたことは事実として誠実に対応し、利用者様と家族様との信頼関係を築けるよう来年度も心掛けて参ります。

特別養護老人ホーム神庭荘

(1) 月別入所状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	2	6
女	3	1	4	4	1	2	1	1	1	1	1	7	27
計	3	1	4	4	1	3	1	1	3	2	1	9	33

(2) 入退所状況

令和5年度

	入所人員	入所前所在	退所人員	退所後所在
男	6	医療機関、居宅	3	死亡、医療機関
女	27	医療機関、居宅、他福祉施設、 介護医療院	21	死亡、医療機関、他福祉施設
計	33		24	

(3) ベット稼働率状況

令和5年度

月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
延日数	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,400	2,480	2,400	2,480	2,480	2,320	2,480	29,280
延利用日数	1,755	1,862	1,741	1,869	2,068	2,044	2,091	2,002	2,114	2,011	1,819	2,081	23,457
延利用人員	58.5	60.1	58.0	60.3	66.7	68.1	67.5	66.7	68.2	64.9	62.7	67.1	64.1
月別稼働率	73.1%	75.1%	72.5%	75.4%	83.4%	85.2%	84.3%	83.4%	85.2%	81.1%	78.4%	83.9%	80.1%
平均稼働率	73.1%	74.1%	73.6%	74.0%	75.9%	77.4%	78.4%	79.0%	79.7%	79.9%	79.7%	80.1%	80.1%

(4) 年齢別構成

令和6年3月31日現在

年齢 性別	63歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	2	2	5	5	1	15	85
女	0	4	22	30	2	58	89
計	2	6	27	35	3	73	89.0

(5)市町村別要介護度状況

令和6年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
真庭市 久世	0	0	0	0	1	0	6	0	6	4	0	9	13
真庭市 勝山	0	0	5	0	11	0	15	0	10	5	0	36	41
真庭市 落合	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2
真庭市 北房	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
真庭市 湯原	0	0	1	0	2	0	2	0	4	4	0	5	9
その他	0	0	1	0	1	0	3	0	2	2	0	5	7
計	0	0	7	0	16	0	27	0	23	15	0	58	73

男性	介護度	3.8
----	-----	-----

女性	介護度	3.8
----	-----	-----

平均	介護度	3.8
----	-----	-----

(6)男女別要介護度状況

令和6年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計	0	0	1	6	5	12	4	23	5	17	15	58

(7)障害・認知日常生活自立度

令和6年3月31日現在

障害日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
	1	0	5	6	15	14	23	2	7	73
認知日常生活自立度	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計	
	1	7	7	16	21	15	5	1	73	

(8)所得段階状況

令和6年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
第一段階	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
第二段階	0	0	1	1	0	3	0	3	0	4	1	11
第三段階①	0	0	0	1	0	2	1	5	1	2	2	10
第三段階②	0	0	0	2	2	3	2	8	0	4	4	17
第四段階	0	0	0	2	3	2	1	6	4	8	8	18
計	0	0	1	6	5	11	4	23	5	18	15	58

(9)介護保険利用料状況

令和6年3月31日現在

	70,000以下		70,000以上 90,000未満		90,000以上 100,000未満		100,000以上 110,000未満		110,000以上 120,000未満		120,000以上		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	1	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	7
要介護3	0	8	4	2	0	0	1	1	0	0	0	0	16
要介護4	1	11	2	8	0	1	1	4	0	0	0	0	28
要介護5	1	6	0	4	0	1	3	6	0	0	1	0	22
計	3	27	6	16	0	4	5	11	0	0	1	0	73

(10)職員配置状況

令和6年3月31日現在

施設長	看護職員	介護支援専門員	生活相談員	ケアワーカー	管理栄養士	調理員
1 (1)	5 (5)	2 (2)	3 (3)	31	2 (2)	10 (10)

嘱託医	宿直員				合 計
2 (2)	3 (3)				59 (28)

()内は兼務

(11)協力病院状況

令和6年3月31日現在

	協力病院					その他の病院								合 計
	勝山	近藤	落合	金田	湯原	向陽台	津山中央	しんまち	飯田	おかのぶ	前原	みんなの	その他	
人 員	66	2	2	1	0	0	1	6	0	0	0	0	0	78

(12)ショートベット稼働率状況

令和5年度

月 日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
延 日 数	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	174	186	2,196
延利用日数	184	192	212	220	210	177	177	168	223	167	183	150	2,263
延利用人員	6.1	6.2	7.1	7.1	6.8	5.9	5.7	5.6	7.2	5.4	6.3	4.8	6.2
月別稼働率	102.2%	103.2%	117.8%	118.3%	112.9%	98.3%	95.2%	93.3%	119.9%	89.8%	105.2%	80.6%	103.1%
平均稼働率	102.2%	102.7%	107.7%	110.4%	110.9%	108.8%	106.8%	105.2%	106.8%	105.1%	105.1%	103.1%	103.1%

(13)入院・受診状況

令和5年度

月	入 院			受 診	
	人数	病 院 名	延日数	人数	病 院 名
4月	10	勝山病院	121	12	勝山病院、落合病院、津山中央病院、飯田歯科 しんまち診療所
5月	9	勝山病院	145	25	勝山病院、落合病院 しんまち診療所
6月	15	勝山病院	243	18	勝山病院、金田病院、飯田歯科 しんまち診療所
7月	19	勝山病院	282	27	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院、飯田歯科 しんまち診療所
8月	9	勝山病院	116	20	勝山病院、落合病院、金田病院、飯田歯科 しんまち診療所
9月	6	勝山病院	67	27	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院、飯田歯科 津山中央病院、しんまち診療所、榊原病院
10月	7	勝山病院	87	28	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院、飯田歯科 しんまち診療所
11月	7	勝山病院	112	30	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院 津山中央病院、向陽台病院、しんまち診療所
12月	8	勝山病院	108	24	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院、飯田歯科 しんまち診療所
1月	11	勝山病院、落合病院	180	16	勝山病院、落合病院、金田病院、津山中央病院
2月	10	勝山病院	123	29	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院、飯田歯科 しんまち診療所
3月	11	勝山病院	153	39	勝山病院、近藤病院、落合病院、金田病院 しんまち診療所
合 計	122		1737	295	

月	行 事 名
4月	誕生会、花見
5月	誕生会、母の日、野外昼食会
6月	誕生会、父の日
7月	誕生会
8月	誕生会、盆供養、開荘記念日、防災訓練、納涼祭、おやつ作り
9月	誕生会、敬老会、お彼岸
10月	誕生会、おみこし荘内巡回、屋台、秋祭り
11月	誕生会、新嘗祭
12月	誕生会、クリスマス会
1月	誕生会
2月	誕生会、節分(豆まき)
3月	誕生会、お雛祭り

令和5年度 特別養護老人ホーム神庭荘Ⅱ 事業報告

1. 基本方針

生活希望を利用者様から伺い、また意思疎通困難な利用者様に対しては家族様から希望を伺い、出来る限り生活に潤いと楽しみを持っていただけるよう介護サービスを立案し、自立支援へ向けてのサービスを提供しました。また、質の高い介護サービス提供の為、職員は荘内のリモート研修等を実施し、自己研鑽に務めました。

2. 介護保険

介護支援専門員が多職種協働のもと、利用者様の情報を共有し、快適な生活の為にプランを計画、利用者様と家族様の同意のもと施設生活を送っていただきました。

3. 各種サービスについて

① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

安全に配慮した介護の提供に趣を置き、サービスを提供させていただきました。また、個々の状態に応じた介護をおこなうよう務めました。

② 個別ユニットケア

各担当ワーカーが本人に合った個別ケアを多職種と考え、提供しました。

③ 認知症ケア

認知症の理解を深めるため、職員は認知症に対しての研修を実施し、利用者様個々の認知症の状態に応じた適切な対応と、尊厳の保持に努めるように心掛けました。

④ 声掛け、笑顔

利用者様にコロナによる面会制限の中、少しでも笑顔が多くみられるユニットを目指し、利用者様とコミュニケーションをさらに多く取るよう努め、声掛けと笑顔での対応を意識しました。

⑤ パーソンセンタードケア

利用者様に対して、個人の自尊心と生活習慣を尊重するよう努めました。

⑥ 相談、援助

家族様へ面会の制限等をお願いするなど引き続きご迷惑をおかけした年でした。家族様からの希望があれば多目的ホールを面会室にし、出来る限りの援助はさせていただきました。さらに、年度後半には居室面会を実施し、喜んでいただきました。

⑦ レクリエーション

誕生日会は毎月おこない、おやつ作りやゲーム等をし、利用者様を祝福しました。慰問は少しずつ実施出来るようになりましたが、職員によるレクリエーションや行事を中心とし、利用者様が楽しんでいただけるよう、実施しました。

⑧ 地域交流

慰問による利用者様と地域の方々との交流、ボランティアは十分には実施できませんでした。

ただし、家族の方参加の納涼祭を実施し、利用者様に楽しんでいただきました。

⑨ 看取り介護

神庭荘Ⅱでは利用者様が自分らしい幸せな最期を迎えられるようサポート出来ればという思いでしたが、家族様の希望はありませんでした。

⑩ 苦情処理

令和5年度、苦情はありませんでした。今後も家族様方の苦情相談等を受け入れる体制をしっかりと構築し、周知していきます。

⑪ 防災管理

GHとの合同避難訓練と真庭消防設備の方が来荘され、火災報知器等の取扱い説明研修やLINEを使用した非常事態通報訓練を実施し、防災意識の向上やその対応を考える事が出来ました。

⑫ 安全管理

利用者様が安心安全に生活を送れるよう、日頃から委員会等で話し合い生活環境や個別対応等でけがなどをしないよう注意、解決をしました。また、5類にはなりましたが、引き続き感染予防対策としてマスク、手洗い、消毒等を徹底し、感染のリスクを減らすよう努めました。

⑬ 組織管理

プライバシーや個人情報保護、虐待等についての研修を通じ、職員個々のスキルアップを目指すと共に、家族様の信頼関係が構築できるよう心掛けました。

4. プライバシー、個人情報保護

プライバシーの尊重、個人情報の保護について研修をおこない、最近特に気を付けなければいけないSNS等についても注意を促しました。

5. 虐待防止

研修委員会で月に1度、虐待と思われる行為等がないか、確認をおこなっています。

6. その他職員研修

感染予防に関する荘内での研修を出来るだけ開催し、職員に周知することにより個々の職員のスキルアップを図りました。

総 評

今年度はコロナのクラスターもなく職員の感染が数名見られましたが拡大しないよう感染予防に努めました。ショートステイ入所時の抗原検査にて数名陽性の方が居られた為、抗原検査の実施は必須だと痛感しています。

コロナも5類へと移行になり、施設もそれに伴い少しずつですが緩和されてきております。居室での面会、外泊、外出等再開となり、その上で十分な感染対策を行い利用者様、家族様のコミュニケーションを大切に、職員も家族様に寄り添えるよう今後も支援させていただきます。地域交流においてはコロナ禍で中止となっていた納涼祭の開催が決定しております。以前のように地域の方も含め、利用者様に楽しんでいただける場を提供して参ります。基本方針に基づき、個の尊厳を尊重し利用者様の立場に立った介護を目指しいつも笑顔で安心して過ごしてもらえよう支援させていただきます。

特別養護老人ホーム神庭荘Ⅱ

(1) 月別入所状況

令和5年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
女	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	5
計	2	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	6

(2) 入退所状況

令和5年度

	入所人員	入所前所在	退所人員	退所後所在
男	1	居宅	1	医療機関
女	5	居宅、医療機関	2	医療機関、他福祉施設
計	6		3	

(3) ベット稼働率状況

令和5年度

月日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
延日数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7,320
延利用日数	515	544	538	558	490	555	576	555	578	557	524	575	6,565
延利用人員	17.2	17.5	17.9	18.0	15.8	18.5	18.6	18.5	18.6	18.0	18.1	18.5	17.9
月別稼働率	85.8%	87.7%	89.7%	90.0%	79.0%	92.5%	92.9%	92.5%	93.2%	89.8%	90.3%	92.7%	89.7%
平均稼働率	85.8%	86.8%	87.7%	88.3%	86.5%	87.5%	88.2%	88.8%	89.3%	89.3%	89.4%	89.7%	89.7%

(4) 年齢別構成

令和6年3月31日現在

年齢 性別	63歳～69歳	70歳～79歳	80歳～89歳	90歳～99歳	100歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	0	3	0	3	92
女	0	1	7	7	1	16	90
計	0	1	7	10	1	19	91.0

(5)市町村別要介護度状況

令和6年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		男	女	合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
真庭市 久世	0	0	0	0	0	3	0	2	1	3			3
真庭市 勝山	0	0	6	4	2	1	11	12					12
真庭市 落合	0	0	1	1	0	0	2	2					2
真庭市 北房	0	0	0	0	0	0	0	0					0
真庭市 湯原	0	0	0	0	0	0	0	0					0
その他	0	0	0	2	0	0	2	2					2
計	0	0	7	10	2	3	16	19					19

男性	介護度	3.6
----	-----	-----

女性	介護度	3.7
----	-----	-----

平均	介護度	3.7
----	-----	-----

(6)男女別要介護度状況

令和6年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
計	0	0	0	0	1	6	2	8	0	2	3	16

(7)障害・認知日常生活自立度

令和6年3月31日現在

障害日常生活自立度	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
	0	1	0	3	4	6	4	0	1	19
認知日常生活自立度	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計	
	0	2	3	4	5	3	1	1	19	

(8)所得段階状況

令和6年3月31日現在

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		合計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
第一段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第二段階	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	3
第三段階①	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
第三段階②	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	1	3
第四段階	0	0	0	0	0	2	2	5	0	1	2	8
計	0	0	0	0	1	6	2	8	0	2	3	16

(9)介護保険利用料状況

令和6年3月31日現在

	70,000以下		70,000以上 90,000未満		90,000以上 100,000未満		100,000以上 110,000未満		110,000以上 120,000未満		120,000以上		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	0	2	0	1	0	0	0	0	1	1	0	2	7
要介護4	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	2	5	10
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
計	0	3	0	2	0	0	0	0	1	3	2	8	19

(10)職員配置状況

令和6年3月31日現在

施設長	看護職員	介護支援専門員	生活相談員	ケアワーカー	管理栄養士	調理員	
1 (1)	5 (5)	2 (2)	3 (3)	18	2 (2)	10 (10)	
		嘱託医	宿直員				合 計
		2 (2)	3 (3)				46 (28)

()内は兼務

(11)協力病院状況

令和6年3月31日現在

	協力病院					その他の病院								合 計
	勝山	近藤	落合	金田	湯原	向陽台	津山中央	しんまち	飯田	おかのぶ	前原	みんなの	その他	
人 員	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19

(12)ショートベット稼働率状況

令和5年度

月 日	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
日 数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
延 日 数	180	186	180	186	186	180	186	180	186	186	174	186	2,196
延利用日数	182	159	194	188	198	181	178	168	183	168	173	163	2,135
延利用人員	6.1	5.1	6.5	6.1	6.4	6.0	5.7	5.6	5.9	5.4	6.0	5.3	5.8
月別稼働率	101.1%	85.5%	107.8%	101.1%	106.5%	100.6%	95.7%	93.3%	98.4%	90.3%	99.4%	87.6%	97.3%
平均稼働率	101%	93.3%	98.1%	98.9%	100.4%	100.4%	99.7%	98.9%	98.9%	98.0%	98.1%	97.3%	97.3%

(13)入院・受診状況

令和5年度

月	入 院			受 診	
	人数	病 院 名	延日数	人数	病 院 名
4月	1	勝山病院	4	4	勝山病院、飯田歯科
5月	1	勝山病院	31	4	勝山病院 しんまち診療所
6月	2	勝山病院	32	4	勝山病院 しんまち診療所
7月	2	勝山病院	31	6	勝山病院
8月	4	勝山病院	71	4	勝山病院 しんまち診療所
9月	1	勝山病院	13	7	勝山病院、飯田歯科 榊原病院
10月	1	勝山病院	13	5	勝山病院 しんまち診療所
11月	1	勝山病院	15	4	勝山病院
12月	1	勝山病院	11	3	勝山病院
1月	2	勝山病院	11	3	勝山病院
2月	1	勝山病院	27	2	勝山病院
3月	1	勝山病院	14	5	勝山病院
合 計	18		273	51	

月	行 事 名
4月	誕生会、お花見、おやつ作り
5月	誕生会、母の日、おやつ作り
6月	誕生会、父の日、おやつ作り
7月	誕生会
8月	誕生会、盆供養、開荘記念日、防災食訓練、納涼祭、お花の会
9月	誕生会、敬老会、お彼岸、おやつ作り
10月	誕生会、おみこし荘内巡回、秋祭り
11月	誕生会、おやつ作り
12月	大掃除、クリスマス会
1月	誕生会、書初め、おやつ作り
2月	誕生会、節分、おやつ作り
3月	誕生会、ひな祭り、カラオケ大会

令和5年度 短期入所生活介護施設神庭荘及び神庭荘Ⅱ 事業報告

1. 基本方針

在宅での生活を念頭に、短期入所介護サービス計画を居宅ケアマネのプランを元に作成し、その有効性を検討しながら短期入所生活を送っていただきました。また、利用にあたっては、引き続き感染予防対策を講じ、家族様にも検温、利用前状況の報告等のご協力をいただきました。また質の高い介護サービスが提供できるよう、荘内研修等自己研鑽にも務めました。

2. 介護保険

介護支援専門員が多職種協同のもと、利用者様の情報を共有し、利用者様の快適な生活の為にプランを計画、利用者様と家族様の同意のもと短期入所生活を送っていただきました。

3. 各種サービスについて

① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

安全に配慮した介護の提供に重きを置き、サービスを提供しました。また、個々の状態に応じた介護をおこなうように務めました。

② 個別ケア

利用者様に、個人の生活リズムに応じた生活を送って頂く為、自主性を尊重し、それぞれの個別ケアを提供しました。

③ 認知症ケア

認知症の理解を深めるため、認知症に対しての研修を実施し、利用者様個々の認知症の状態に応じた適切な対応と、尊厳の保持に努めるように心掛けました。

④ 声掛け、笑顔

利用者様に安心して生活を送っていただけるよう、しっかりと声掛けをおこない、気持ち良く利用していただく為笑顔での対応を意識しておこないました。

⑤ パーソンセンタードケア

利用者様に対し、個々の生活を尊重し尊厳の保持を重視して対応しました。

⑥ 相談、援助

安全なサービス提供の為、利用にあたり発熱時などでの利用中止、病院受診お願い、集団レクの中止などの利用制限を家族様に理解していただいた上、利用していただき、その中で、利用者の希望に添えるよう、真摯に相談援助対応をおこないました。

⑦ レクリエーション

集団のレクリエーションや行事、慰問等を少しではありますが、再開しました。後、継続して個別レクとして、利用者様の状態に応じたレクを実施し、少しでも楽しく生活を送っていただけるよう取り組みました。

⑧ 地域交流

感染予防の為、慰問や地域交流を十分には実施することは出来ませんでした。ただし、家族の方参加の納涼祭は実施出来ました。

⑨ 連携

各事業所等と綿密な連携をおこない、利用者様に快適な短期入所生活介護を提供できるように努めました。また、異常発見時には、家族様や医療関係各所に素早く連絡するための体制を居宅ケアマネと協働し、構築しました。

⑩ 苦情処理

利用前に施設の感染症等の状況について、居宅ケアマネ、家族様に周知し、リスクについての理解を得たうえで利用していただきました。また、施設の状況により利用日の変更のお願いがあった場合、真摯に対応しました。

⑪ 防災管理

GHとの合同避難訓練と真庭消防設備の方が来荘され、火災報知器等の取扱い説明研修や LINE を使用した非常事態通報訓練を実施し、防災意識の向上やその対応を考える事が出来ました。

⑫ 安全管理

感染予防対策を徹底し、少しでも安全に利用できるように心掛けました。その他、転倒などのリスクに対しては、居宅ケアマネに報告すると共に、他職種協議や情報共有をおこない、事故を回避する対策を考えて参りました。

⑬ 組織管理

プライバシーや個人情報保護、虐待等について研修を実施し、職員個々のスキルアップすることで、家族様の信頼関係が構築できるよう心掛けました。

4. プライバシー、個人情報保護

プライバシーの尊重、個人情報の保護について研修をおこない、最近特に気を付けなければいけない SNS 等についても注意を促しました。

5. 虐待防止

研修委員会で月に1度、虐待と思われる行為等がないか、確認をおこなっています。

6. その他職員研修

感染予防等荘内の研修を実施し、職員に個々の職員のスキルアップを図りました。

総 評

連絡帳による家族様との綿密なやり取りを行うことにより、利用者様の状況確認が出来、利用者様や家族様との信頼関係を構築することが出来たと思います。居宅介護支援事業所との協力体制を再確認し、意見交換や情報共有により、他の介護保険事業所等の状況や利用者様の状態把握が出来ました。また、感染症検査キットを利用することにより、短期入所利用開始前に数名コロナ陽性者の発見が出来、瀬戸際対策が図れました。令和6年度についても継続して対策を講じてまいります。

令和5年度 食事サービス 事業報告

1. 低栄養予防、改善を図るために栄養ケア計画書を作成し、定期的に評価、見直しを行い、医師及び多職種協働で栄養ケアマネジメントを実施しました。
2. 年齢・性別・身体状況から算出された食事摂取基準を満たす献立になるよう考慮しながら、楽しめる食事作りをし、利用者様の生活習慣病等の改善に努めました。
3. 利用者様の咀嚼、嚥下状態に応じた食事形態での食事を提供しました。
4. 衛生管理を徹底し「食中毒防止対応マニュアル」に基づき、食中毒防止や感染症等の予防に努めました。
5. 食事サービス年間事業計画に従い、利用者様の年齢、健康、嗜好を考慮しながら季節感のある栄養バランスの良い食事作りに努めました。

総評

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行して様々な制限が緩和されましたが、重症化リスクが高い方が多く生活する高齢者施設では、引き続きマスクの着用や換気、安全な面会が出来るように考慮して、感染者が発生した際の感染対策は「感染症マニュアルBCP」に従い、感染を拡大させない対策を講じました。

また、非常時に備えて、同一法人の施設と連携し、利用者様用に高栄養食品や水や食料の備蓄品を確保し、9月には備蓄品を使った災害時を想定した災害食の訓練を行いました。

「年間行事食献立予定表」を作成し、毎月の誕生日会では思考を凝らした出し物や美味しい食事でお祝いし、納涼祭では家族会と協力して、焼きそばや焼き鳥、ポップコーン、たい焼き、かき氷の模擬店を出して、家族様と一緒に楽しんでいただきました。

毎月第4水曜日にはホーム喫茶でくつろいでいただき、毎月のおやつ作りでは季節感のあるお菓子を利用者様と一緒に作りました。いつでも、利用者様に楽しみのある生活が出来るように努めました。

令和5年度 神庭荘食事サービス事業実績状況

1. 食事数（食種別）

令和6年3月31日現在（単位：人）

事業所名	普通	刻み	ソフト	ミキサー	嗜好食	経管栄養	入院者	合計
特養神庭荘	23	31	4	6	0	4	6	74
特養神庭荘Ⅱ	14	3	1	1	0	0	0	19
短期入所者	6	1	0	0	0	0	—	7
デイサービス	22	3	1	0	—	0	—	26
職員食	8	—	—	—	—	—	—	8
合計	73	38	6	7	0	4	6	134

2. 災害食実施状況

9月6日にクリニコの岡山氏をお招きして「災害食と備蓄」について1時間程度荘内研修を行い
9月7日には備蓄している災害非常食を用いて災害食訓練を実施して利用者様に提供しました。

日時	研修内容
常食 嚥下困難食	カレーライス ポテトサラダ フルーツミックス缶 お茶 白粥 とろとろ煮込みのビーフカレー ポテトサラダ 高カロリージュース お茶

3. 月別実施状況

5月に新型コロナが5類に移行され、6月は4年ぶりに5日間美作大学の臨地実習生を受入れました。6月14日に(株)サラヤの岡田氏をお招きして「適切な感染対策の必要性とその実践方法」の荘内研修を行い

- 1) 日頃からの感染対策について ①マスク着用 ②換気 ③面会の安全な実施
 - 2) 感染症が発生した際の感染対策は、標準予防策を基本に、引き続き「感染症マニュアル」に従い実践しました。毎月の給食委員会では、衛生講習や感染症委員会と連携して新型コロナウイルス、ノロウイルス感染症等と食中毒予防対策について研修しました。
- 12月には、令和5年度給食施設管理者及び従事者研修があり、3名が参加しました。

日時	研修内容
4月 21日	5月～5類になる新型コロナウイルス感染症拡大防止について
5月 9日	食中毒対策は手洗いから ～食品取扱者の衛生的手洗い～
6月 1日	岡山県より「食中毒注意報の発令」「食中毒予防の三原則」 コロナ5類移行、高齢者施設等における感染対策等について
7月 21日	(株)サラヤによる研修会「適切な感染症対策の必要性とその実践方法」
8月 25日	栄養の日に「間食のすすめ」ライフスタイルに合わせて「間食」を取り入れよう
9月 7日	(株)クリニコによる研修会「災害食と備蓄」について
10月 16日	新型コロナウイルスとインフルエンザの流行時期と重なるので注意する。
11月 20日	岡山県より11/9に「食中毒(ノロウイルス)注意報の発令」
12月 6日	岡山県より「インフルエンザ警報発令」
12月 20日	令和5年度給食施設管理者及び従事者研修会(小山、加谷、兼田参加)
1月 9日	新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ流行時期の為、感染対策について
2月 22日	ノロウイルス対策とみんなで取り組む新型コロナウイルス感染対策について
3月 29日	厨房内の清掃・洗浄の意義と基本、清掃マニュアルの一例

4. 行事食実施状況(令和5年度)

日時	献立名
4月	12日物故者法要(精進料理) 13日お花見弁当(筍ご飯 鮭の照り焼き 卵焼き)
5月	10日野外昼食会(焼きそば サラダ プリン) 14日母の日(鮭といくらの親子寿司)
6月	18日父の日(カツ丼 オクラのおかか和え 中華デザート)
7月	7日七夕(星のコロッケ 星たべよ) 30日土用の丑(うな丼 甘酢和え すまし汁)
8月	5日納涼祭(カレーライス 模擬店) 15日ぼたもち 25日開荘記念日(祝い膳)
9月	7日災害食(備蓄を使った献立) 20日敬老会(松茸ご飯 照り焼き魚 酢みそ和え 炊き合わせ すまし汁) 23日秋分の日(おはぎ 酢の物 汁物) 29日お月見団子
10月	19日秋祭り(鯖寿司 巻き寿司 炊き合わせ 茶碗蒸し りんご缶) 20日秋祭り(栗おこわ ぶり照り焼き 筑前煮 すまし汁) 31日ハロウィンお菓子
12月	20日 クリスマス会(オムライス ローストチキン サラダ スープ ケーキ) 22日冬至 31日年越しそば
1月	1日おせち料理 7日七草粥 10日ソフト雑煮 15日小豆粥
2月	3日節分(巻き寿司 白和え 鯛のつみれ汁 福豆) 14日バレンタイン(ハートのコロッケ)
3月	3日ひな祭り(ちらし寿司 ひなあられ) 21日彼岸(ぼたもち 酢の物 すまし汁)
毎月	誕生日会
第4水曜日	ホーム喫茶(ケーキ 和菓子 饅頭 コーヒー 紅茶 生姜湯 甘酒 抹茶 他)

5. おやつ作り実施 (1回程度/毎月)

日時	内容	日時	内容
4月19日	(K)たこ焼き (KII)いちご大福	8月30日	(K)かき氷
5月16日	(KII)たこ焼き	9月27日	(K)アイスクリーム
6月18日	(KII)フルーチェ	10月25日	(KII)たい焼き ポップコーン(秋祭り)
6月21日	(K・KII)あんこ巻き(実習生)	2月14日	(K)ケーキの飾り付け
8月 9日	(K)アイスパフェ	2月21日	(KII)ベビーカステラ
8月23日	(KII)アイスパフェ	3月24日	(KII)関東風桜餅

令和5年度 医務室 事業報告

1. 基本方針

介護サービスを提供していく上で、健康管理は重要な役割を持っているとの認識から、必要に応じ嘱託医や利用者の主治医等との情報交換を綿密におこない、サービス面に適切に反映させるように考慮しました。また、健康状態を家族にこまめに電話でお伝えし、情報を共有すると共に、多職種協議をおこない、利用者、家族の意思を尊重した上で、健康管理上必要な事項はケアプランに反映させるよう心掛けました。

嘱託医、主治医、看護職員との情報交換により、利用者の健康状態に留意し、必要に応じて医療機関、居宅介護支援事業所等と協議し必要な対策を講じた、入院などでの状態変化時においても各連携機関との連絡、調整を図り、利用時には円滑に利用をしていただけるよう方策を協議しました。

引き続き感染予防対策を多職種と協議し、嘱託医や協力病院の意見や希望等を含め、利用者の健康状態に留意した対応を検討し、感染予防対策を実施して参りました。

総 評

令和5年5月8日より、新型コロナウイルスは5類感染症となりました。クラスターを経験し、利用者様は辛く苦しく、不安の日々を過ごされたことと思います。そして何より個々の職員は自分たちの未熟さに悔しい思いをしました。その思いを少しでも改善出来るよう、より感染対策を意識し、徹底するよう心掛けました。一人ひとりが意識を持つことで、その後のコロナ感染拡大を防ぐことに繋がりました。現在では家族様との面会・外出・外泊も可能になり、利用者様の表情の変化と心の穏やかさを取り戻すことが出来たと思います。

また、施設では夏にはノロウイルス感染症も流行しました。次から次へと感染が拡大し、改めて感染症の恐ろしさを実感しました。勝山病院の協力・指導をいただき、今一度感染症についての知識・実践の見直しを行いました。

感染症以外では、季節の節目に体調不良が続き、急変で入院される方も多くおられました。利用者様も高齢化が進み、今までは体調を崩し入院されても治療を経て退院出来ていましたが、最近では家族様の希望で病院での治療を継続したり、施設へ戻ることなく退所となる方もおられました。

令和6年3月に入り、介護事故が3件続けて起こってしまい、利用者様や家族様へ大変な不安やご心配をお掛けしました。その後、職員間で話し合いを持ち、改善策を出し合いました。その改善策を実行し、再び利用者様と家族様の信頼を得られるよう努めて参ります。

今私たちに出来る事は、利用者様の健康管理に努め、いつもと違うことがあれば嘱託医や利用者様の主治医へ報告、家族様のへの細かな連絡、職員間の声の掛け合いを常日頃より意識し、実行していくことです。

今後も利用者様の満足度を少しでもアップ出来るよう、多職種間との連携を図り頑張っていきたいと思っております。

令和5年度 デイホーム神庭荘 事業報告

1. 基本方針

担当介護支援専門員が立案するサービス計画書に基づき、安全なサービスの提供に務めました。利用者様の心身の状態を踏まえ、QOL（生活の質）及びADLの向上を目指し、可能な限り在宅での生活を維持することを念頭におき、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、生活（生きがい）の助長、家族様の身体的、精神的負担を軽減するという目的をもってサービスの提供に務めました。

2. 通所介護内容

① 身体介護に関すること

ADL維持向上を促すよう出来ることは自分でしていただくよう努めました。

② 健康管理に関すること

検温、バイタル測定をおこない、利用者様の健康状態の把握に努めました。

③ 送迎に関すること

家に到着した後、発熱や異常など状況を聞く等、乗車前の安全確認を徹底しました。

④ 入浴に関すること

入浴前に利用者様の健康状態をチェックし、安全に入浴していただきました。また、状態によっては、入浴を中止するか順番を送らせて入浴していただくよう、配慮しました。

⑤ 食事に関すること

病状に応じた制限食の提供にも対応し、利用者様の健康維持に繋げることが出来ました。

⑥ レクリエーションに関すること

密にならないよう間隔を空ける、マスクを着用し大きな声を出さないなど、感染予防対策をしたうえでレクリエーションを提供しました。

⑦ 相談、助言、苦情に関すること

相手の気持ちに寄り添った相談、助言ができるよう真摯に相手の話を伺いました。また、新型コロナウイルス対策についての理解を利用者様や家族様から得られる様、丁寧に説明、話し合いをさせていただきました。

⑧ アクティビティ、機能訓練に関すること

個々の身体状態に応じた機能訓練を実施し、利用者様のADLの維持向上に努めました。

⑨ 真庭市からの委託による二次予防事業対象者への運動指導に関すること

在宅においても安全におこなえる運動を利用者様に指導、伝達をおこないました。

総 評

令和4年度3月末ではつらつ事業を休止とし（新規利用者がなく、増える見込みもない為）令和5年度4月より、はつらつ事業対象者の方は介護保険事業に移行してもらった。そして、稼働率としては前年度同様、安定には至らず1日利用平均13～14人（18人定員）と、新規利用が増えたとしても、入所や入院が多く結果、増加にはなっていない。感染症対策は今までどおり徹底して行い、感染者は一人も出さず通常営業が出来、また大きな事故もなかった。

リハビリに重点を置き、季節毎の行事やお楽しみ会など、楽しんでいただける内容のサービス提供が出来たと思います。

令和5年度 デイホーム神庭荘 事業実施状況

1. 事業実施状況

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
居宅支援事業者数	6	6	6	7	7	7
開所日数	21	23	21	22	21	22
実利用人員	33	33	32	33	35	34
延利用人員	249	267	236	302	272	287
1日当利用人員	11.9	11.6	11.2	13.7	13.0	13.0

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
7	7	7	7	7	7	81	7
22	21	21	20	20	22	256	21.3
32	36	34	32	32	32	398	33.2
257	262	277	240	244	264	3157	263.1
11.7	12.5	13.2	12.0	12.2	12.0		12.3

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介助入浴サービス	170	172	154	207	202	205
機械入浴サービス	79	94	82	95	69	82
送迎往復	247	266	236	302	271	287
送迎片道	2	1	0	0	1	0
給食サービス	249	267	236	302	272	287

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
203	211	212	183	187	194	2300	191.7
53	50	65	57	55	60	841	70.1
257	261	277	240	244	264	3152	262.7
0	1	0	0	0	0	5	0.4
257	262	277	240	244	264	3157	263.1

※ その他のサービス、生活指導、健康状態の確認、日常動作訓練

2. 利用者の状況

令和6年3月31日現在

要介護状態	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実人員	4	5	13	6	3	0	1	32

3. 職員配置

職種	管理者	生活相談員	看護師	ケアワーカー	調理員
人員	< 1 >	< 2 >	< 2 >	< 6 >	< 1 >

※ < >は兼務

4. 年齢別登録者数

	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合 計
男	0	0	0	0	0	2	3	2	7
女	0	0	0	1	5	6	4	9	25
合 計	0	0	0	1	5	8	7	11	32
平均年齢									91.7

5. 居宅介護支援事業所別利用者状況

令和6年3月31日現在

	延べ利用者数(年間)	実利用者数(3月末現在の利用者)
神庭荘居宅	919 人	3 人
宮島医院居宅	601 人	6 人
ゆうあい居宅	443 人	6 人
わたぼうし居宅	429 人	5 人
十字会落合居宅	180 人	1 人
真庭包括	536 人	9 人
えがお	49 人	2 人
合 計	3157 人	32 人

6. 主な行事

令和5年	4 月	パズル、脳トレ、桜見物、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、スカットボール、洗濯物たたみ、手芸、相撲大会、、ペタンク、弾き語り、誕生日会
	5 月	ハスル、脳トレ、下肢リハ、カラオケ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、オセロ、手芸、誕生日会 ビー玉パズル、習字・硬筆、洗濯物たたみ、はめっこパズル、歩行訓練 弾き語り
	6 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、手芸、生け花、歩行訓練、豆運び、洗濯物たたみ、壁面制作、歩行訓練、手作りおやつ、弾き語り、誕生日会
	7 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、習字、ことわざパズル、洗濯物たたみ、歩行訓練、お楽しみレク、そうめん流し、スカットボール、弾き語り、誕生日会
	8 月	パズル、下肢リハ、四字熟語、ぬり絵、ゴミ箱折り、漢字パズル、夏祭り、洗濯物たたみ、歩行訓練、ペタンク、夏祭り、弾き語り、誕生日会
	9 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、新聞、ゴミ箱折り、ことわざパズル、敬老会、洗濯物たたみ、歩行訓練、習字・硬筆、弾き語り、誕生日会
	10 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、ゴミ箱折り、豆運び、洗濯物たたみ、歩行訓練、お楽しみレク、敬老会、弾き語り、誕生日会
	11 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、洗濯物たたみ、習字・硬筆、歩行訓練、輪投げ、運動会、弾き語り、誕生日会
	12 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、手芸、クリスマス会、洗濯物たたみ、歩行訓練、スカットボール、生け花、弾き語り、誕生日会
令和6年	1 月	パズル、下肢リハ、ぬり絵、習字・硬筆、歩行訓練、新年会、洗濯物たたみ、歩行訓練、弾き語り、誕生日会
	2 月	パズル、四字熟語、下肢リハ、ぬり絵、ゴミ箱折り、洗濯物たたみ、歩行訓練、福笑い、オセロ、輪投げ大会、弾き語り、かるた取り大会、誕生日会
	3 月	パズル、脳トレ、下肢リハ、ぬり絵、習字・硬筆、語りべ、洗濯物たたみ、歩行訓練、スカットボール、弾き語り、誕生日会

令和5年度 デイホーム桃の里 事業報告

1. 基本方針

各居宅介護支援事業所の担当介護支援専門員の立案するサービス計画書に基づき、安全なサービスの提供に務めました。各利用者様の心身の状態を踏まえ、QOL（生活の質）及びADLの向上を目指し、可能な限り在宅での生活を維持することを念頭におき、認知症の進行予防、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、生活（生きがい）の助長、家族の身体的、精神的負担を軽減するという目的をもってサービスの提供に務めました。

2. 通所介護内容

① 身体介護に関すること

ADL維持向上を促すよう出来ることは自分でしていただくよう努めました。

② 健康管理に関すること

検温、バイタル測定等をおこない、常に利用者様の健康状態の把握に努めました。

③ 送迎に関すること

家に到着後、発熱やその他異常がないかの安全確認をしたうえで、送迎を実施しました。

④ 入浴に関すること

入浴前に利用者様の健康状態をチェックし、安全に入浴していただきました。また、状態によっては、入浴を中止するか順番を送らせて入浴していただくよう、配慮しました。

⑤ 食事に関すること

病状に応じた制限食の提供にも対応し、利用者様の健康維持に繋げることが出来ました。

⑥ レクリエーションに関すること

感染予防対策をしっかりとおこなった上で、利用者様が楽しく参加できるレクリエーションの提供に努めました。

⑦ 相談、助言、苦情に関すること

相手の気持ちに寄り添った相談、助言ができるよう真摯に相手の話を伺いました。また、家族様にデイホーム桃の里の新型コロナウイルス対策についてご理解いただけるよう、丁寧に説明し、その状況下でも家族様の精神的負担が少しでも軽減するよう努めました。

⑧ アクティビティ、機能訓練に関すること

個々の身体状態に応じた機能訓練を実施し、利用者様のADLの維持向上に努めました。

⑨ 認知症ケアに関すること

利用者の意思と人格を尊重し、利用者の立場に寄り添ったサービスの提供に務めました。

総 評

令和4年度3月末で他法人の通所介護が休止となり、数名神庭荘利用となった。送迎距離の問題もクリア出来、少しずつ利用者様も慣れ利用回数が増えた。新規利用者は増える時もあったが入所や入院により、実際には1日利用平均8人（12人定員）止まりで伸びはなかった。

介護度の高い方（介3、4、5）が多い日があり、職員の手が足りず他の方へのサービスが十分に行えない等、課題も残った。認知症の方は介護者の負担が大きく入所スピードが早いと感じた。デイ神庭荘と同じく感染症対策を徹底し、感染者は一人も出さず通常営業が出来たが、デイから無断外出（事故発見）報告が例年より多くあったのが反省点でした。

令和5年度 デイホーム桃の里 事業実施状況

1. 事業実施状況

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
居宅支援事業者数	5	5	5	5	5	6
開所日数	25	27	26	26	26	26
実利用人員	16	15	16	13	15	18
延利用人員	172	176	183	168	172	214
1日当利用人員	6.9	6.5	7.0	6.5	6.6	8.2

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
6	6	5	5	5	5	63	5
26	26	25	24	25	26	308	25.7
15	16	16	15	17	18	190	15.8
206	208	193	177	200	223	2292	191.0
7.9	8.0	7.7	7.4	8.0	8.6		7.4

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介助入浴サービス	115	99	105	100	91	113
機械入浴サービス	57	77	74	64	74	94
送迎往復	172	175	182	168	171	214
送迎片道	0	1	1	0	1	0
給食サービス	172	176	183	168	172	214

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
105	118	109	98	128	127	1308	109.0
96	80	81	76	65	85	923	76.9
206	208	193	177	200	221	2287	190.6
0	0	0	0	0	2	5	0.4
206	208	193	177	200	223	2292	191.0

※ その他のサービス、生活指導、健康状態の確認、日常動作訓練

2. 利用者の状況

令和6年3月31日現在

要介護状態	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
実人員	0	0	3	7	5	2	1	18

3. 職員配置

職種	管理者	生活相談員	看護師	ケアワーカー	調理員
人員	< 1 >	< 2 >	< 1 >	< 7 >	< 1 >

※ < >は兼務

4. 年齢別登録者数

	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上	合計
男	0	0	0	0	2	4	0	0	6
女	0	0	0	1	3	5	0	3	12
合計	0	0	0	1	5	9	0	3	18
平均年齢									87.4

5. 運営推進会議 R5 5/30 7/31 9/26 11/29 R6 1/29 3/29

6. 居宅介護支援事業所別利用者状況

令和6年3月31日現在

	延べ利用者数(年間)	実利用者数(3月末現在の利用者)
神庭荘	330 人	2 人
宮島医院居宅	1125 人	10 人
ゆうあい居宅	515 人	4 人
わたぼうし居宅	159 人	2 人
十字会久世居宅	110 人	0 人
えがお	53 人	0 人
合計	2292 人	18 人

7. 主な行事

令和5年	4 月	パズル、本読み、脳トレ、歌体操、紙芝居、数字押さえ、下肢リハ、歩行訓練、壁面制作、ぬり絵、書写、棒倒し、ドミノ、カップスタックス、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	5 月	パズル、本読み、脳トレ、歌体操、紙芝居、数字押さえ、ジェンガ、習字、歩行訓練、フィルム立て、トパズル、ゴミ袋折り、人形あやし、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	6 月	パズル、本読み、ぬり絵、ゴミ袋折り、棒倒し、歩行訓練、ジェンガ、生け花、フィルム立て、手作りおやつ、人形あやし、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	7 月	パズル、本読み、習字、歩行訓練、カップスタックス、人形あやし、紙芝居、フィルム立て、ジェンガ、、そうめん流し、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	8 月	本読み、ジェンガ、棒倒しパズル、英字パズル、夏祭り、歩行訓練、絵合わせ、ぬり絵、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	9 月	パズル、本読み、脳トレ、歩行訓練、しりとり、体操、絵合わせ、習字、ジェンガ、新聞ちぎり、数字押さえ、指先リハ、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	10 月	パズル、本読み、ぬり絵、体操、歩行訓練、ジェンガ、習字、脳トレ、フィルム立て、カップスタックス、洗濯物たたみ、敬老会、弾き語り、誕生日会
	11 月	パズル、本読み、習字、ジェンガ、人形あやし、歩行訓練、ジャンボかるた、月のぐらぐら、指先リハ、洗濯物たたみ、運動会、弾き語り、誕生日会
	12 月	パズル、ぬり絵、歩行訓練、クリスマス会、カップスタックス、フィルム立て、トランプ、人形あやし、はめっこパズル、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
令和6年	1 月	パズル、本読み、数字押さえ、歩行訓練、ジェンガ、ゴミ箱折り、習字、新年会、かるた取り、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	2 月	パズル、本読み、脳トレ、ぬり絵、ネコパズル、人形あやし、歩行訓練、絵合わせ、輪投げ大会、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会
	3 月	パズル、本読み、数字押さえ、歩行訓練、ト合わせ、ジェンガ、カップスタックス、習字、指先リハ、洗濯物たたみ、弾き語り、誕生日会

令和5年度 グループホーム神庭荘 事業報告

1. 基本方針

「利用者主体」の介護サービスの提供を基本理念としたサービス計画の立案と自立支援に向けたサービスの提供に務め、また、利用者様、家族様のそれぞれのニーズを尊重した質の高い介護サービスが提供できるよう努めました。

2. 運営推進会議

R5 5/30、7/31、9/26、11/29、R6 1/29、3/29に運営推進会議を実施しました。

3. 介護サービス内容

① 介護（入浴、清拭、排泄、離床、着替え、整容）

利用者様個々の身体状況に応じた最小限の自立支援を行うことによりADL低下の予防に努めとともに、家庭的で落ち着いた環境作りに務めました。

② 個別ユニットケア

ひとり一人の個性や生活リズムに応じた生活ができ、尊厳ある生活を送っていただけるように配慮したサービスの提供に務めました。

③ 認知症ケア

認知症の利用者様の自尊心を尊重するよう努めました。

④ 食事

食べやすい食事形態や食事時間等に配慮しました。美味しい食事作りに努めました。また、行事や誕生日会で希望食の提供をしました。

⑤ 健康管理

利用者様の心身の状況を的確に把握し、主治医との情報交換を密にしながら、利用者の健康管理に務めました。

⑥ 声掛け、笑顔

自尊心に配慮した声掛けをおこない、また利用者様の笑顔が見えるように、職員一同温かい心を持ち、ユーモアを交えながら丁寧に利用者に接していくよう心掛けました。

⑦ パーソンセンタードケア

一人の人として、無条件に尊重されることを中心として、共にあること、くつろぎ、自分らしさ、結びつき、たずさわられるような介護サービスの提供に務めました。

⑧ 相談援助

利用者様の置かれている状況、家族の思い等を的確に受け止め、潜在的なニーズの発掘を図り、家族との連絡頻度を増やし「共に考えていく」関係を構築するよう努めました。

⑨ レクリエーション

法人のイベントへの参加、お茶会、室内の装飾を職員と一緒に作成するなど、個々の好みに応じたレクを提供出来ました。

⑩ 地域交流

3年ぶりに納涼祭を家族限定ではありますが、開催することが出来ました。令和6年度は地域の方も参加する納涼祭を実現できたらと思います。

⑪ 苦情処理

家族様の相談要望等について、その都度真摯に受け止め、家族様に納得していただくまで、しっかりと対応させていただきました。

⑫ 防災管理

特養との合同避難訓練等を実施し、日々の防災意識の向上と安全な非難誘導方法の確立に務めました。BCP計画を作成し、今後実施していくよう努めていきます。

⑬ 安全管理

利用者様が安心安全に生活できるよう、生活全般を常に見直しするため、職員会議を開き様々なリスクを検討しそのリスクを取り除くよう努めました。また、発生した事故については報告し、対策を検討し、今後の予防に努めました。コロナ感染予防対策に特に力を入れ、日頃からの消毒、マスク着用、うがい手洗い等の予防対策は習慣として取り入れ実施しました。

⑭ 組織管理

利用者様やその家族様、その他関係者に対して、誠意をもって接していく。また、各職員は個々に与えられた職務をしっかりと全うし、信頼関係の構築に務めました。

4. プライバシー、個人情報保護

利用者の個人情報保護の重要性を職員は深く認識し、適切に取り扱うと共に、プライバシーに配慮して、個々に尊厳ある生活を送っていただくよう、努めました。

5. 虐待防止

職員研修を実施し、職員の意識を高め、質の高い介護を提供するよう努めました。また、職員お互いの対応に声を掛けあい、言葉の虐待防止にも力を入れました。

6. その他職員研修

職員のスキルアップのため、荘内の研修を実施し自己研さんに努めました。

令和5年度グループホーム神庭荘の総括

コロナ感染症は令和5年5月8日より5類となりましたが、引き続きの手洗い、うがい、消毒、マスク着用を徹底し感染予防をしました。面会は窓越し面会から、施設内に入って頂いて対面での面会となり、利用者様と家族様、お互いが近くに感じられ一番大きな制限の緩和となりました。なかなか面会に来られない家族様に対しても、手紙や写真を送り、グループホームでの日々の生活、健康状態などが分かるように伝えることが出来たと思います。

介護においては利用者様の状態把握と気づきにより病気の早期発見と対応が出来、安全安心して過ごすことが出来ました。5年度は3年ぶりに納涼祭も開催でき、グループホームでも全員が参加出来ました。また、季節を感じていただこうと桜、シャクナゲ、あじさい、コスモス、紅葉と外出支援にも力を入れて楽しい時間を過ごすことが出来たと思います。

令和5年度 グループホーム神庭荘 事業実績報告

1 入所者数

男性	1	女性	8	総数	9名
----	---	----	---	----	----

平均年齢	89.1
------	------

2 出身地

真庭市	9名(勝山地区 6名、久世地区 3名)
-----	---------------------

3 要介護度状況

令和6年3月31日現在

介護区分	人数
要介護 1	3名
要介護 2	1名
要介護 3	5名
要介護 4	0名
要介護 5	0名

平均	介護度2.2
----	--------

4 稼働率

令和6年3月31日現在

	延べ人員	稼働率		延べ人員	稼働率
4月	268	99.3%	10月	279	100.0%
5月	279	100.0%	11月	267	98.9%
6月	268	99.3%	12月	274	98.2%
7月	232	83.2%	1月	278	99.6%
8月	257	92.1%	2月	231	88.5%
9月	242	89.6%	3月	273	97.8%

合計	262.3	95.5%
----	-------	-------

5 職員配置状況

介護職員	員数	常勤	非常勤	常勤換算後の人員	事業者の指定基準
	9人	3人	6人	6.5人	3人以上

保有資格	介護支援専門員	介護福祉士	HH	看護師	調理師
	1人	5人	5人	0人	0人

6 運営推進会議

R5 5/30 7/31 9/26 11/29 R6 1/29 3/29

7 外部評価

R5 12/8

7 利用者年間生活支援実施状況

令和5年度

4 月	お花見ドライブ お楽しみ昼食会
5 月	母の日お花プレゼント 野外昼食会 ジョイフルパーク(しゃくなげ) お楽しみ昼食会 外気浴
6 月	誕生日会 三浦邸アジサイ見学 お楽しみ昼食会
7 月	七夕会 土用の丑の日 誕生日会 お楽しみ昼食会
8 月	誕生日会 お涼み会創立記念日 お盆 お楽しみ昼食会 納涼祭
9 月	敬老会 お彼岸 誕生日会 お楽しみ昼食会 コスモドライブ
10 月	野外散歩 勝山祭り 誕生日会 お楽しみ昼食会 外気浴
11 月	紅葉ドライブ(四季桜～蒜山) お楽しみ昼食会
12 月	クリスマス会 大晦日 お楽しみ昼食会
1 月	映画観賞会 お楽しみ昼食会 誕生日会
2 月	節分豆まき ビデオ鑑賞会 バレンタインデー お楽しみ昼食会
3 月	ひな祭り お彼岸 お楽しみ昼食会

※ 利用者様の誕生日にはプレゼント(職員の手作り、家族からの手紙など)を贈り、希望職の実施とケーキでお祝いをしています。

※ 定期的に、ゲーム大会や季節の行事等を行っています。

※ 新型コロナウイルスの影響で施設職員による慰問という形式で実施しています。

令和5年度 神庭荘居宅介護支援事業所 事業報告

1. 基本方針

介護保険法の理念に基づき利用者様がその有する能力に応じ、自立した豊かな家庭生活を送れるよう支援する為、利用者様の希望に添ったケアプランを作成し、ご本人や家族様それぞれの思いを尊重して、適切な居宅介護支援を提供する事に取り組んでいきました。

2. 運営方針

- ① 利用者様が要介護状態となった場合でも、可能な限り居宅において利用者様の有する能力に応じできるだけ自立した日常生活を営むことができるよう環境作りに務めました。
- ② 利用者様の心身の状況、置かれている環境等に応じて利用者様の選択に基づき、適切な保健医療及び福祉の多様なサービスを多様な事業者の連携により、総合的かつ効果的に提供できるよう考慮し努めました。
- ③ 利用者様の意志及び人格を尊重し、常に利用者様の立場に立ち、安心して在宅生活が過ごせるように努めました。また、利用者様に提供されるサービスが特定の事業者に偏する事のないよう公正、中立に行うことに努めました。
- ④ その時期に流行している感染症に対し、その予防対策の情報提供をおこない、在宅でも励行していただけるように、利用者様・家族様に周知しました。

3. 居宅介護支援の実施概要

運営方針に基づき以下の支援を実施する。

- ① 居宅介護サービス計画作成に関わる支援。
 - 一 居宅介護サービス計画（介護給付）に関わる支援
契約、アセスメント、プラン作成、担当者会議、モニタリング、給付管理、地域包括支援センターとの連携
 - 二 居宅介護サービス計画（予防給付）に関わる支援
アセスメント、プラン作成、担当者会議、モニタリング、評価、地域包括支援センターとの連携
- ② 要介護認定申請（更新、変更）に関わる支援及び申請代行。
- ③ 施設入所に関わる支援。
- ④ サービスの適切な提供に関わる支援（保健医療福祉の連携、サービス事業者との連絡調整、継続的な利用者との連絡、苦情相談の窓口）
- ⑤ 居宅生活全般の相談援助。
- ⑥ 個人情報の保護。
- ⑦ 各種研修に参加し資質の向上を図る。
- ⑧ 感染予防に係る情報提供・相談援助。
介護保険サービスをスムーズに利用していただけるよう、申請関係や手続き、サービス調整などの支援に努めました。
円滑なサービスが提供できるように、医療関係者や行政、サービス事業所、地域の方との連絡、相談、報告に努めました。

4. 総評

利用者様の年齢の問題、病気の進行により医療依存度が高くなり、入退院を繰り返すことが増えた。

入院されると在宅で必要な日常生活動作が低下をして、在宅での生活に支障をきたし、現状の在宅サービスでは対応が難しく、そのまま入院継続、介護医療院に転院するケースがあった。

同居の家族様の高齢化、体調面の問題もあり、介護をしながら在宅での生活が難しく、施設入所の申込の相談も増え、入所された方があった。

介護をされている家族様と、別居の兄妹様、地域の方、関連医療機関との間に現状の介護について認識の差異があり、虐待の疑いがあるのではないかと言われたケースもあった。

地域情勢の変化、家族様の意識の変化、利用者様、家族様双方の体調の変化、社会資源の継続問題、認知症等病気の問題、様々な問題が複雑に絡まり合っ、ある一面は解決してもまた別の問題が表出され、介護保険制度だけでは、地域で安心、安全に支援が受けられないケースも数件あった。

令和5年度に入り、上記の状況が色濃く表れ、神庭荘居宅介護支援事業所の利用者様が急激に減少してしまいました。

包括支援センター、地域の病院や医院なども新規利用者の相談を行いました、新規利用に繋がる返事がもらえない状況にありました。

今まで多くの関係者様のご支援、ご協力により支えられてまいりましたが、令和5年度をもちまして「神庭荘居宅介護支援事業所」を休止させていただくことになりました。

令和5年度 神庭荘居宅介護支援事業所 事業実施状況

1. 登録者数

令和6年3月31日現在 (単位:人)

要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
3	2	1	1	0	7
要支援1	要支援2	合計			
1	1	2			

- ※ 継続 0 名 (サービス利用なし、入院を含む)
- ※ 死亡 3 名
- ※ 施設入所 2 名
- ※ 転出、その他 24 名

2. 月別利用実人員

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
介護給付	24	19	21	21	18	17	
予防給付	2	2	2	2	2	2	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	延べ人員
介護給付	16	16	15	16	15	7	205
予防給付	2	2	2	2	2	2	24

3. 年間サービス利用状況

()内は介護予防

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
訪問介護	3	2	2	2	2	2	
訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	
訪問看護	7	7	7	6	7	6	
訪問リハビリ	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	
通所介護	17	13	15	14	11	10	
通所リハビリ	1	1	1	1	1	1	
福祉用具貸与	17 (2)	14 (2)	13 (2)	14 (2)	13 (2)	10 (2)	
短期入所生活介護	6	7	7	5	5	6	
短期入所療養介護	0	0	1	1	1	1	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護	2	2	2	2	2	2	25
訪問入浴介護	0	0	0	0	0	0	0
訪問看護	6	5	5	4	3	2	65
訪問リハビリ	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(12)
通所介護	9	11	14	10	10	11	145
通所リハビリ	1	1	1	1	1	0	11
福祉用具貸与	9 (2)	9 (2)	9 (2)	9 (2)	9 (2)	4 (2)	130 (24)
短期入所生活介護	4	3	3	3	2	1	52
短期入所療養介護	1	1	1	1	1	0	9